



第 10 回 菊池ビエンナーレ 現代陶芸の〈今〉 プレスリリース

2004 年度から当館が隔年で開催している陶芸の公募展「菊池ビエンナーレ」はこの度 10 回目を迎えます。本公募展では、年齢や制作内容に制限なく陶芸作品を募集し、これまで 20 年にわたって現代陶芸の「今」とその可能性を探って来ました。

第 10 回の節目となる今回は郵送とウェブでお申し込みを受け付け、過去最多に次ぐ 359 点のご応募をいただきました。この度は、入選率 14.7%の厳正なる審査を通過した入賞作品 5 点を含む入選作品 53 点を一堂に展示します。制作者それぞれの創意と技術が結実した多彩な作品群を通し、現代における陶芸の魅力をご高覧ください。

つきましては展覧会概要、入賞作品・作家の情報、入選者一覧等に加え、会期中の関連行事が決定いたしましたので、ご案内をお送りいたします。菊池ビエンナーレをひとりでも多くの皆様にお知らせいただき、周知にご協力を賜りますよう謹んでお願い申し上げます。

敬具

審査結果

応募総数 359 点

一次画像審査を通過した作品 129 点に対して、二次作品審査を実施
入選作品 53 点（うち、入賞作品 5 点）

作品応募締め切り	2023 年 7 月 7 日	応募総数 359 点
一次画像審査	2023 年 8 月 7 日	通過作品 129 点
二次作品審査	2023 年 9 月 7 日	入選 53 点選出 (うち入賞 5 点)

入賞

大賞 若林 和恵 《色絵銀彩陶管「さやけし」》

優秀賞 宇佐美 朱理 《土環》

奨励賞 腰越 祐貴 《おもう》

小枝 真人 《染付深鉢 細魚》

波多野 亜耶 《帰依》

審査員

審査員長 菊池 節 （当公益財団法人理事長、当館館長）

審査員 秋山 陽 （陶芸作家）

唐澤 昌宏 （国立工芸館館長）

清水 穰 （同志社大学教授）

大長 智広 （京都国立近代美術館主任研究員）

前田 昭博 （陶芸作家）

島崎 慶子 （当館主任学芸員）

展覧会概要

会期 : 2023 年 12 月 16 日(土)～2024 年 3 月 17 日(日)

開館時間 : 11 時～18 時（入館は 17 時 30 分まで）

休館日 : 月曜日（ただし 1 月 8 日、2 月 12 日は開館）

年末年始（2023 年 12 月 28 日～2024 年 1 月 1 日）

1 月 9 日（火）、2 月 13 日（火）

入館料 : 一般 1,100 円／大学生 800 円／小中高生 500 円

会場 : 菊池寛実記念 智美術館（東京都港区虎ノ門 4-1-35）

主催 : 公益財団法人菊池美術財団、日本経済新聞社

協賛 : 株式会社南悠商社、京葉ガス株式会社

関連行事

◎授賞式・講評会 当館展示室にて

展覧会初日に入賞・入選者への授賞式と講評会を行います。

12月16日(土) 15時30分より 授賞式

12月16日(土) 16時より 作品講評会

◎受賞作家&審査員によるトーク 各日15時より、当館展示室にて

予約不要、当日の入館券が必要です。

受賞作品や自身の制作について、受賞作家にうかがいます。

1月13日(土)

若林 和恵(大賞)、唐澤 昌宏(審査員)

1月20日(土)

宇佐美 朱理(優秀賞)、大長 智広(審査員)

2月17日(土)

腰越 祐貴(奨励賞)、波多野 亜耶(奨励賞)、清水 穰(審査員)

3月2日(土)

小枝 真人(奨励賞)、島崎 慶子(審査員)

◎入選作家&学芸員によるトーク 15時より、当館展示室にて

予約不要、当日の入館券が必要です。

入選作品や自身の制作について、入選作家にうかがいます。

2月24日(土)

奥村 巴菜(入選)、布下 翔碁(入選)

◎学芸員によるギャラリー・トーク 各日15時より、当館展示室にて

予約不要、当日の入館券が必要です。

12月24日(日)、1月27日(土)、2月3日(土)

問合せ先

菊池寛実記念 智美術館(担当:足立)

電話 03-5733-5131 FAX 03-5733-5132

<https://www.musee-tomo.or.jp/>

◆大賞 ^{わかばやし かずえ} 若林 和恵 《色絵銀彩陶管「さやけし」》

◆優秀賞 ^{うさみ しゅり とわ} 宇佐美 朱理 《土環》

◆奨励賞 ^{こしごえ ゆうき} 腰越 祐貴 《おもう》

^{さえだ まこと そめつけふかばち さより}
小枝 真人 《染付深鉢 細魚》

^{はたのあや きえ}
波多野亜耶 《帰依》

賞別に、氏名・作品名・サイズ・在住地・生年・主な経歴の順に記載

【大賞】若林 和恵 《色絵銀彩陶管「さやけし」》 高 17.0×幅 32.5×奥行 32.5 cm



神奈川県在住/1968 年生まれ

1991 東京藝術大学美術学部工芸科陶芸専攻卒業

1993 東京藝術大学大学院美術研究科陶芸専攻修了

浅野陽氏に師事（～1996 年）

1998 イタリア・ファエンツァ陶芸美術学校卒業

伝統工芸新作展、日本伝統工芸展、東日本伝統工芸展、
萩大賞展Ⅳ、菊池ビエンナーレ、日本陶芸展、日本クラ
フト展入選

【優秀賞】宇佐美 朱理 《土環》 高 51.5×幅 44.0×奥行 44.0 cm



栃木県在住/1980 年生まれ

文星芸術大学大学院卒業

2018 宇都宮市に築窯

2021 第 49 回北海道陶芸展 DCM 賞受賞

2022 第 60 回現代工芸展 入選

第 3 回杜のみやこ工芸展 奨励賞

2023 第 61 回現代工芸展 入選

現在、文星芸術大学デザイン専攻陶芸分野常勤講師

【奨励賞】

腰越 祐貴 《おもう》 高 52.0×幅 55.0×奥行 31.0 cm



東京都在住/1991 年生まれ

2013 日本デザイン専門学校卒業

陶芸財団展（2016 埼玉県議会議長賞、2017 入選、2021 陶芸大賞、2019 埼玉県芸術文化祭実行委員会会長賞）、新制作展 スペースデザイン部門（2017・2018・2022 入選、2019 新作家賞）
現在、陶芸文化振興財団会員

小枝 真人 《染付深鉢 細魚》 高 24.8×幅 33.7×奥行 33.7 cm



静岡県在住/1973 年生まれ

1999 愛知県立芸術大学陶磁専攻卒業（桑原賞）

加藤作助氏、太田公典氏に師事

2001 愛知県立芸術大学大学院陶磁専攻修了（作品買上げ）

2003 瀬戸染付研究所修了。静岡県伊東市に築窯、独立

瀬戸染付公募展受賞多数、東海伝統工芸展受賞多数、菊池ビエンナー入選（2005）、日本伝統工芸展日本工芸会 奨励賞（2018）、静岡県文化奨励賞（2018）、愛知県芸術文化選奨 文化新人賞（2020）、国際陶磁器展美濃 入選（2021）

愛知県立芸術大学、フィラデルフィア美術館、MOA 美術館に作品収蔵。現在、日本工芸会正会員、愛知県立芸術大学准教授

波多野 亜耶 《帰依》 高 42.0×幅 43.0×奥行 39.0 cm



波多野 亜耶/京都府在住/1991 年生まれ

2016 京都市立芸術大学彫刻専攻卒業

2020 京都陶工高等学校成形科成形コース卒業

2023 現在形の陶芸 萩大賞展VI 佳作賞

■入選者一覧■（奨励賞以下は五十音順）

No.	結果	作家名	フリガナ	在住地	作品名
1	大賞	若林 和恵	ワカバヤシ カズエ	神奈川県	色絵銀彩陶管 「さやけし」
2	優秀賞	宇佐美 朱理	ウサミ シュリ	栃木県	土環
3	奨励賞	腰越 祐貴	コシゴエ ユウキ	東京都	おもう
4	奨励賞	小枝 真人	サエダ マコト	静岡県	染付深鉢 細魚
5	奨励賞	波多野 亜耶	ハタノ アヤ	京都府	帰依
6	入選	アーグネス・フ ス	アーグネス・フス	長野県	止め石
7	入選	飯沼 耕市	イイヌマ コウイチ	茨城県	珊瑚釉「泡」
8	入選	井口 雅代	イグチ マサヨ	千葉県	釉描彩長方蓋物 「雪融け」
9	入選	石井 和洋	イシイ カズヒロ	広島県	煌彩二重円形切子紋器
10	入選	市岡 泰	イチオカ ヤスシ	宮城県	Bowl
11	入選	市野 秀作	イチノ シュウサク	兵庫県	灰釉彩鉢
12	入選	糸井 康博	イトイ ヤスヒロ	奈良県	硝彩器 ソウ
13	入選	伊藤 信夫	イトウ ノブオ	香川県	さぬき泥彩緋色花器
14	入選	伊村 俊見	イムラ トシミ	岐阜県	漂 23-1
15	入選	植田 麻由	ウエダ マユ	兵庫県	A Lump of Feelings #23-25
16	入選	宇佐美 成治	ウサミ セイジ	栃木県	花びらだんす
17	入選	浦郷 壮	ウラゴウ ソウ	佐賀県	流景
18	入選	太田 公典	オオタ キミノリ	愛知県	月下ニ穿ツII/吹墨扁 壺
19	入選	大塚 くるみ	オオツカ クルミ	愛知県	SPACE CUBE
20	入選	小形 こず恵	オガタ コズエ	静岡県	染付鉢「蓮に水玉」
21	入選	奥村 巴菜	オクムラ ハナ	千葉県	テングビワハゴロモ様 とヤモリ
22	入選	小野 千鶴	オノ チヅル	神奈川県	透磁練込鉢
23	入選	加藤 清和	カトウ キヨカズ	滋賀県	藍三彩 2307Fr
24	入選	加藤 智也	カトウ トモナリ	岐阜県	INTRON 2023-1
25	入選	金森 絵美	カナモリ エミ	茨城県	gleam black
26	入選	金田 萌永	カネダ モエ	滋賀県	透光練込組鉢 「bouquet」

27	入選	喜如嘉 克昌	キジョカ カツマサ	東京都	彫層磁渦文壺
28	入選	北川 智浩	キタガワ トモヒロ	北海道	白磁水氷文角器
29	入選	木野 智史	キノ サトシ	京都府	凧（昇）
30	入選	久保田 厚子	クボタ アツコ	岡山県	青磁早苗田大皿
31	入選	五嶋 竜也	ゴシマ タツヤ	熊本県	白磁鉢
32	入選	坂本 章	サカモト アキラ	鳥取県	青瓷掛分鉢
33	入選	清水 圭一	シミズ ケイイチ	兵庫県	丹波 花の器
34	入選	清水 剛	シミズ タケシ	兵庫県	zabtone
35	入選	庄村 久喜	ショウムラ ヒサキ	佐賀県	白妙彩磁鉢
36	入選	杉谷 恵造	スギタニ ケイゾウ	大阪府	shadows crossing
37	入選	鈴木 徹	スズキ テツ	岐阜県	萌生
38	入選	高橋 朋子	タカハシ トモコ	千葉県	Moon Pavilion
39	入選	津金 日人夢	ツガネ ヒトム	熊本県	青瓷鉢
40	入選	釣 光穂	ツリ ミツホ	石川県	Breeze
41	入選	中嶋 草太	ナカシマ ソウタ	石川県	古へ語り - 久遠 -
42	入選	中田 雅巳	ナカダ マサル	石川県	SEN
43	入選	西澤 伊智朗	ニシザワ イチロウ	長野県	大地の食物連鎖 2023
44	入選	布下 翔碁	ヌノシタ ショウゴ	埼玉県	悠かなる
45	入選	星野 友幸	ホシノ トモユキ	東京都	練上鉢 ピンクグレージュ
46	入選	増原 嘉央理	マスハラ カオリ	北海道	紅白鮮 斜陽 -2307-
47	入選	松尾 勝也	マツオ カツヤ	佐賀県	艶釉彩深鉢「想」
48	入選	三上 慶耀	ミカミ ヨシアキ	北海道	青瓷蓮紋花器
49	入選	深山 香里	ミヤマ カオリ	千葉県	venom
50	入選	森山 寛二郎	モリヤマ カンジロウ	福岡県	切り継ぎ-廻-
51	入選	やまわき てるり	ヤマワキ テルリ	石川県	いかりのばわー ゆるしのばわー
52	入選	レオナルド・バルトリーニ	レオナルド・バルトリーニ	熊本県	Attesa
53	入選	和田 的	ワダ アキラ	千葉県	白器蹲「水平線」

以上 53 名（敬称略）

■本公募展、展覧会について広報媒体へ掲載、取材をいただく場合、本リリースに紹介されている作品画像をデータでお貸し出しいたします。申込書のご希望の図版に☑を記し、用紙を返信のうえ、お問い合わせください。ご紹介いただく記事、番組内容については、情報確認のため校正の段階で事務局までお知らせください。お貸しする画像データは本展覧会終了をもって使用期限とさせていただきます。

お問い合わせ先 菊池寛実記念 智美術館(担当:足立)

TEL.03(5733)5131 FAX.03(5733)5132 <https://www.musee-tomo.or.jp/>

掲載・画像貸出申込書

返信先 FAX: 03-5733-5132

●貴社基本情報

会社名:	
担当部署:	担当者名:
住所:〒	
電話	ファックス:
E-MAIL:	

●媒体情報

新聞 雑誌	媒体名:	
	発行日:	発売日:
TV ラジオ	媒体名:	
	放送日:	放送時間:
ネット	URL:	

●画像貸出リスト キャプションには作家名/作品名/撮影者(尾見重治、大塚敏幸)を必ず入れてください。

希望作品 に☑	作品キャプション
<input type="checkbox"/>	①大賞: 若林和恵《色絵銀彩陶管「さやけし」》高17.0×幅32.5×奥行32.5 cm
<input type="checkbox"/>	②優秀賞: 宇佐美朱理《土環》高51.5×幅44.0×奥行44.0 cm
<input type="checkbox"/>	③奨励賞: 腰越祐貴《おもう》高52.0×幅55.0×奥行31.0 cm
<input type="checkbox"/>	④奨励賞: 小枝真人《染付深鉢 細魚》高24.8×幅33.7×奥行33.7 cm
<input type="checkbox"/>	⑤奨励賞: 波多野亜耶《帰依》高42.0×幅43.0×奥行39.0 cm

●読者プレゼント用チケット希望: 5組10名様 10組20名様

※チケット発送は12月中旬になります。

プレビュー・授賞式・講評会のご案内

展覧会プレビューおよび本展入賞・入選者に対する授賞式と作品講評会を開催いたします。
ご多用のなか恐縮に存じますが、どうぞご出席くださいますようお願い申し上げます。

菊池寛実記念 智美術館

2023年12月15日(金) 当日は展覧会会場を撮影いただけます。

16:00 ~ 17:00 プレスプレビュー

2023年12月16日(土) 当日は一般のお客様がいらっしゃいますので、撮影をなさる際には
受付にてプレス章をお受け取り下さい。

15:30 ~ 16:00 入賞・入選者授賞式

16:00 ~ 作品講評会

いずれも会場：菊池寛実記念 智美術館

〒105-0001 港区虎ノ門 4-1-35 西久保ビル B1

- ・日比谷線・神谷町駅出口 4b より徒歩 6 分
- ・日比谷線・虎ノ門ヒルズ駅出口 A1・A2 徒歩 8 分
- ・南北線・六本木一丁目駅改札口より徒歩 8 分
- ・南北線／銀座線・溜池山王駅出口 13 より徒歩 8 分
- ・銀座線・虎ノ門駅：出口 3 より徒歩 10 分

ご出席いただける場合は、下記フォームにご記入の上、FAX にて

ご返信下さい。**返信先 FAX 03-5733-5132**

◆12月15日(金) ご出席 ◆12月16日(土) ご出席 ※○をお付けください

会社名：

担当部署、氏名

住所：

電話：

FAX：

Email